

修学旅行②



ユニバや万博などで、自分の意見を聞き入れてもらえたら、相手の意見も聞き入れることができたので良かった。修学旅行は自分たちだけで成り立っているわけではないということを理解して、バスの運転手さんや京都自主プランのガイドさんなどにお礼を言うことができたので良かった。京都自主プランに関しては、自分たちが時間に余裕を持って行動できたのは、ガイドさんのおかげなので本当に感謝している。またガイドさんとどこかで会えたらいいなと思った。

私が修学旅行で学んだことは2つあります。1つ目は、時間を守って行動することの大切さです。なぜなら1日目の大阪万博で集合時間に少し遅れてしまい、みんなに迷惑をかけてしまったからです。2日目の京都やUSJでは、1日目の反省を活かし、時間に余裕を持って行動することができました。2つ目は、仲間との関わりの大切さです。なぜなら普段あまり話さない他のクラスの人とも行動できたからです。たくさんの人と交流することは大切だと思いました。私は3日間の修学旅行で、たくさんのことを学んだり、クラスメイトと協力したりして楽しむことができたので良かったです。

大阪万博では、修学旅行生だけでなく、外国の方などたくさんの人々が訪れていて、多くの興味関心が集まっている場所なんだということを感じました。電力館で電気の大切さやすごさを目にすることができたり、みんなで見た高台からの景色が心に残りました。京都では、班で協力し、交流することの大切さを学びました。また、昔ながらの景観や建造物が残されていて、京都は今の歴史を大切に受け継いできているのだなと思いました。ガイドさんもたくさん手助けしてくれ、充実できたり時間に遅れたりもしなかったのが良かったです。グリコピアでは、数多くの工程や歴史を経て、今のおいしい商品につながっているのだと思いました。ユニバでもルールを守り、メリハリを付けて行動することの大切さを学び、とても楽しくてもっとこの場にいたいと思うくらい充実したときを過ごせました。3年生の大事な思い出となって良かったです。

修学旅行を通して印象に残ったことは、自然を見ることがきれいだと思ったり、城や寺の紹介を聞いたり見たりすることで歴史について知ることができました。また、他のクラスを待たせないようにすることや、それ以降の予定や時間に遅れないように行動することが大切だとわかりました。工場見学では、カップラーメンミュージアムに行き、カップラーメンがどうやってできているかや歴史について学びました。工場で働いている人は、使う人や食べる人の安全面を考えながら働いているということがよくわかりました。私は、修学旅行を通して、働く人やいろいろな建物の歴史などについて詳しく学ぶことができました。今後の生活では、時間をしっかりと見て余裕を持って他の人のことを考えながら生活していきたいです。

修学旅行の京都では、ガイドさんがとても丁寧に説明してくれて、いろいろなことを知ることができたり、より楽しく回れました。普段はあまり話さないクラスメイトの人たちとも話すことができたり、協力して行動できました。グリコピアでは、普段から食べているお菓子が作られている過程を知ることができてとても面白かったです。他にもグリコの歴史や自分のオリジナルでお菓子をデコったりしてとても楽しかったです。

僕は、修学旅行でたくさんの思い出と学びを経験することができました。計画的に行動したり、時間を守ったりすることの大切さを学びました。班行動では、全員が意見を言い、一番の案を出し、班で解決していくことができました。この修学旅行を通して、僕は教科書では学べない問題が起きたときの対応などを知ることができました。また、工場の人たちのたくさんの工夫を見て、沢山の人のことを考えていると気づきました。

